

3

第3章

オペレータID編

オペレーターID

オペレーターIDについて

親オペレーターID	お申込み時にNTTコミュニケーションズからお渡しするIDです。 子オペレーターIDを払い出すことができます。
子オペレーターID	親オペレーターIDによって払い出されたオペレーターIDです。 子オペレーターIDごとに業務権限を設定できます。例えば照会業務のみ可能とするなど、業務を制限することができます。また、操作可能なサービス番号（着信番号）を特定することもできます。 子オペレーターIDが認証ロックアウトした場合は、親オペレーターIDで解除できます。P250を参照してください。

子オペレーターIDの操作対象によるメニュー利用可否

■カスタムコントロール

操作区分	カスコン実行業務区分	機能	操作対象				
			サービス番号	ACDグループID ^{*1}	着信番号 ^{*2}		
カスコンまたはカスコントラフィック	全業務または照会のみ	1. 時間外・受付先変更設定	時間帯パターン	サービス番号別時間帯パターン	○	×	×
				サービス番号別着信番号時間帯パターン	○	×	○
				ACDグループ別時間帯パターン	○	○	×
			スケジュール情報	サービス番号スケジュール情報	○	×	×
				サービス番号別着信番号スケジュール情報	○	×	○
		2. 回線数変更設定	回線数変更スケジュール情報	回線数変更時間帯パターン	○	×	○ ^{*3}
				回線数変更スケジュール情報	○	×	○ ^{*4}
		3. リアルタイム回線数設定	リアルタイム回線数設定	リアルタイム回線数	○	×	○
				リアルタイム回線数一括変更	○	×	○
		4. 分配比設定	分配比スケジュール情報	分配比パターン	○	○	×
				分配比スケジュール情報	○	○	×
		5. ACDグループ設定	ACDグループ設定	ACDグループ情報	○	○	×
				ACDグループメンバーリスト	○	○	×
		6. コールフロースケジュール設定	コールフローパターン	コールフローパターン	○	×	×
				コールフロー時間帯パターン	○	×	×
		7. 話中時設定 (※呼番)	話中時設定	サービス番号別着信番号別話中時迂回先	○	×	○
				ACDグループ話中時迂回先	○	○	×
		8. 同時接続数照会	同時接続数照会	着信番号一覧照会	○	×	○
				サービス番号別着信番号一覧照会	○	×	○
		9. 発信地域指定	発信地域指定設定	発信地域指定	○	×	×
				発信端末拒否設定	○	×	×
		10. 発信端末拒否機能	発信端末拒否設定	発信端末拒否設定	○	×	×
				着信番号状態設定	○	×	○
		11. 受付状態変更	受付状態変更	ACDグループ状態設定	○	○	×
				発信地域ルーティング設定	○	×	×
		12. 発信地域ルーティング設定	発信地域ルーティング設定	発信地域ルーティング設定	○	×	×
				発信電話番号ルーティング設定	○	×	×
		13. 発信電話番号ルーティング設定	発信電話番号ルーティング設定	発信電話番号ルーティング設定	○	×	×
発信局番号ルーティング設定	○			×	×		
14. 発信局番号ルーティング設定	発信局番号ルーティング設定	発信局番号ルーティング設定	○	×	×		
		発信端末種別ルーティング設定	○	×	×		
15. 発信端末種別ルーティング設定	発信端末種別ルーティング設定	発信端末種別ルーティング設定	○	×	×		
		ルーティング一括設定	○	×	×		
16. ルーティング一括設定	ルーティング一括設定	ルーティング一括設定	○	×	×		
		ルーティング一括照会	○	×	×		
		ルーティング一括設定結果照会	○	×	×		
17. 接続先案内設定	接続先案内ガイダンス設定情報	サービス番号接続先案内ガイダンス	○	×	×		
		サービス番号別着信番号接続先案内ガイダンス	○	×	○		
18. オリジナルガイダンス	オリジナルガイダンス	オリジナルガイダンス名	○	×	×		
		オリジナルガイダンス登録	○	×	×		
		オリジナルガイダンス変更	○	×	×		
		オリジナルガイダンス照会	○	×	×		
		オリジナルガイダンス接続元照会	○	×	×		
		基本ガイダンス照会	○	×	×		

操作区分	カスコン実行業務区分	機能		操作対象			
				サービス番号	ACDグループID ^{*1}	着信番号 ^{*2}	
カスコンまたはカスコンナトラヒック	全業務または照会のみ	1 9各種情報照会	契約情報照会	サービス番号別着信番号一覧照会	○	○ ^{*6}	○
				着信番号別サービス番号一覧照会	○	×	○
				接続元照会	○	○ ^{*7}	○ ^{*8}
		20. 待合せ設定	操作履歴照会	カスタマコントロール履歴照会	×	×	×
				待合せパターン	○	×	○ ^{*4}
		21. リアルタイム待合せ数設定	待合せスケジュール情報	リアルタイム待合せ数	○	×	○
				待合せスケジュール情報	○	×	○ ^{*4}
		22. ウィスパー設定	ウィスパー	発側・着側ガイダンス(識別音)設定情報	○	×	○
		23. 迷惑電話拒否設定	迷惑電話拒否設定	迷惑電話拒否リスト登録	○	×	×
				迷惑電話拒否リスト照会	○	×	×
		24. 事前料金通知設定	事前料金通知設定	事前料金通知ガイダンス	○	×	×
		25. 話中時・無応答時設定 ^(「呼びかけ待機」)	話中時・無応答時設定	サービス番号別着信番号別話中時・無応答時迂回先	○	×	○
				ACDグループ話中時・無応答時迂回先	○	○	×
		26. 入力指示ルーティング設定	入力指示ルーティング設定	入力指示ルーティング設定	○	×	×
		27. ウィスパー設定 ^{(「自動ガイダンス(入力結果通知)」)}	ウィスパー	着側ガイダンス(入力結果通知)設定情報	○	×	×
28. メッセージ蓄積情報照会	メッセージ蓄積情報照会	契約BOX一覧照会	○	×	×		
		メッセージ蓄積シナリオ接続元照会	○	×	×		
29. SMS送信サービス	SMS送信サービス	SMS送信履歴照会	○	×	×		
		SMS送信情報照会	○	×	×		
		SMS送信情報設定	○	×	×		
30. 基本ガイダンス照会	基本ガイダンス照会	基本ガイダンス照会	○	○	○		

■トラヒック照会

操作区分	トラヒック照会業務区分	メニュー		操作対象		
				サービス番号	ACDグループID ^{*1}	着信番号 ^{*2}
トラヒックまたはカスコンナトラヒック	利用状況照会	01. 利用状況照会	サービス番号別トラヒック照会	○	×	×
			サービス番号別着信 ACD グループ別トラヒック照会	○	○ ^{*5}	×
			サービス番号別着信電話番号別トラヒック照会	○	○ ^{*5}	○
			着信電話番号(CN)別トラヒック照会	○	○ ^{*5}	○
			サービス番号別発信地域別トラヒック照会	○	○ ^{*5}	○
			サービス番号別発信端末別トラヒック照会	○	○ ^{*5}	○
			一括要求	○	○ ^{*5}	○ ^{*10}
		02. 入力単位トラヒック照会	サービス番号別入力指示ルーティング別トラヒック照会	○	×	×
			サービス番号別音声認識プロンプト別トラヒック照会	○	×	×
		05. ファイル作成状況照会	ファイル作成状況照会	○	○	○

■トラヒックレポート

操作区分	トラヒックレポート業務区分	メニュー		操作対象		
				サービス番号	ACDグループID ^{*1}	着信番号 ^{*2}
トラヒックまたはカスコンナトラヒック	レポート照会	06. 接続確認内容照会	接続確認内容照会	○	○ ^{*5}	○
			07. トラヒックレポート作成管理	トラヒックレポート作成情報変更	×	×
		08. トラヒックレポート作成	自動出力レポート取得	○	○ ^{*9}	○ ^{*9}
			自動出力レポート一括取得	○	○ ^{*9}	○ ^{*9}
			手動出力レポート作成	○	○ ^{*9}	○ ^{*9}
			手動出力レポート取得	○	○ ^{*9}	○ ^{*9}
	レポート管理	06. 接続確認内容照会	接続確認内容照会	○	○ ^{*5}	○
			07. トラヒックレポート作成管理	トラヒックレポート作成情報照会・変更	○	○ ^{*9}
		08. トラヒックレポート作成	自動出力レポート取得	○	○ ^{*9}	○ ^{*9}
			自動出力レポート一括取得	○	○ ^{*9}	○ ^{*9}
			手動出力レポート作成	○	○ ^{*9}	○ ^{*9}
			手動出力レポート取得	○	○ ^{*9}	○ ^{*9}
手動出力レポート一括取得	○	○ ^{*9}	○ ^{*9}			

注意事項

- ※1 操作対象が「全ACDグループID」の場合はサービス番号配下の全てのACDグループが操作(照会)可能であり、「ACDグループID」の場合は操作対象に登録されているACDグループのみ操作(照会)可能です。
- ※2 操作対象が「全着信番号」の場合はサービス番号配下の全ての着信番号が操作(照会)可能であり、「着信番号」の場合は操作対象に登録されている着信番号のみ操作(照会)可能です。
- ※3 時間帯の変更はできません。
- ※4 照会のみ可能です。
- ※5 ACDグループ内の着信番号のみ可能です。
- ※6 操作対象のACDグループ内の着信番号のみでなく、サービス番号に契約している全ての着信番号が表示されます。
- ※7 ACDグループのみ可能です。(ACDグループ内の着信番号は不可)
- ※8 着信番号のみ可能です。
- ※9 操作対象がACDグループIDまたは着信番号の場合もサービス番号単位のトラヒックレポートが作成・変更・取得できます。
- ※10 「サービス番号別着信電話番号別」と「着信電話番号(CN)別トラヒック照会」のみ可能です。

1-1 子オペレーターIDを登録する

◆次の設定例で、子オペレーターIDを払い出す方法について説明します。

設定例

サービス番号「0120XXXXXX」の着信番号「03XXXXXXX1」のみの
カスコン操作およびトラヒック照会(利用状況照会)が可能な子オペレーターIDを登録します。

<オペレータ情報>

アクセス種別	インターネット経由のみ
--------	-------------

<端末使用者情報>

端末使用者所属名	〇〇支店
端末使用者名	〇〇担当
端末使用者連絡先番号	06XXXXXXX1
操作区分	カスコン+トラヒック
操作対象	着信番号
カスコン実行業務区分	全業務
トラヒック照会業務区分	利用状況照会
トラヒックレポート業務区分	不可
オリジナルトラヒックレポート業務区分	不可
備考	〇〇支店)〇〇担当

<操作対象情報>

サービス番号	0120XXXXXX
操作番号	03XXXXXXX1

画面を表示するには

カスコン業務メニュー

99. オペレーターID

01. オペレーターID

02. オペレーターID登録

オペレーターID登録業務

保存 閉じる ヘルプ

オペレーターID : **払出** オペレーターIDクラス :

<オペレータ情報>
パスワード : アクセス種別 :

<発ID情報>

項番	発ID	項番	発ID	項番	発ID	項番	発ID	項番	発ID
1	<input type="text"/>	2	<input type="text"/>	3	<input type="text"/>	4	<input type="text"/>	5	<input type="text"/>
6	<input type="text"/>	7	<input type="text"/>	8	<input type="text"/>	9	<input type="text"/>	10	<input type="text"/>

<端末使用者情報>

端末使用者所属名 :

端末使用者名 :

端末使用者連絡先番号 : キーワード : (半角英数8~20桁)

操作区分 : 操作対象 :

カスコン実行業務区分 : トラヒック照会業務区分 :

トラヒックレポート業務区分 : オリジナルトラヒックレポート業務区分 : 不可 可

備考 :

<操作対象情報>

項番	サービス番号	契約者名	操作番号
1	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
2	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

1

「払出」ボタンをクリックします。

→子オペレーターIDとパスワードが表示されます。

!! ご注意 必ずお読みください。

- オペレーターIDとパスワードは必ずメモをおとりください。パスワードは、払い出し時のみ確認できます。「オペレーターID照会」メニューなどでは、確認できません。



オペレーターID登録業務

保存 開る ヘルプ

オペレーターID : XXXXXXXXXX1 提出 オペレータークラス : C:カスタマ端末

<オペレータ情報>
パスワード : XXXXXXXX アクセス種別 : インターネット経由のみ

<発ID情報>

項番	発ID	項番	発ID	項番	発ID	項番	発ID	項番	発ID
1		2		3		4		5	
6		7		8		9		10	

<端末使用者情報>
 端末使用者所属名 : ○○支店
 端末使用者名 : ○○担当
 端末使用者連絡先番号 : 06XXXXXXX1 キーワード : (半角英数8~20桁)
 操作区分 : カスコン+トラヒック 操作対象 : 着信番号
 カスコン実行業務区分 : 全業務 トラヒック照会業務区分 : 利用状況照会
 トラヒックレポート業務区分 : 不可 オリジナルトラヒックレポート業務区分 : 不可 可
 備考 : ○○支店) ○○担当

<操作対象情報>

項番	サービス番号	契約者名	操作番号
1	0120XXXXXX		03XXXXXXX1
2			

<E-mail情報>

項番	E-mailアドレス	備考	テストメール
1			メール送信
2			メール送信
3			メール送信

便利な使い方

- 「キーワード」と「E-mailアドレス」を入力すると、カスタムコントロールからロック解除およびパスワードの初期化ができます。カスタムコントロールからのロック解除およびパスワード初期化方法についてはP213「カスタムコントロールからロックアウトを解除する」を参照してください

2

<オペレータ情報>に必要な項目を入力します。「アクセス種別」から「インターネット経由のみ」を選択します。

参考 「ダイヤルアップのみ」「両方可可能」を選択の場合は、<発ID情報>にダイヤルアップ番号を設定してください。ダイヤルアップ番号は「050」で始まるIP電話など、フリーダイヤルに電話をかけられない番号は設定できません。

3

<端末使用者情報>に必要な項目を入力します。

「端末使用者所属名」に「○○支店」と入力します。「端末使用者名」に「○○担当」と入力します。「端末使用者連絡先番号」に「06XXXXXXX1」と入力します。「操作区分」から「カスコン+トラヒック」を選択します。「操作対象」から「着信番号」を選択します。「カスコン実行業務区分」から「全業務」を選択します。「トラヒック照会業務区分」から「利用状況照会」を選択します。「トラヒックレポート業務区分」から「不可」を選択します。「オリジナルトラヒックレポート業務区分」から「不可」ラジオボタンを選択します。「備考」に「○○支店)○○担当」と入力します。

4

<操作対象情報>に必要な項目を入力します。

「サービス番号」に「0120XXXXXX」、「操作番号」に「03XXXXXXX1」と入力します。

参考 サービス番号を複数設定することもできます。ただし、親オペレーターIDで操作可能なサービス番号に限ります。操作番号は、ACDグループIDと着信番号を同時に設定することはできません。

5

「保存」ボタンをクリックします。

➔「正常に終了しました。」メッセージが表示され、子オペレーターIDが登録されます。



注意 必ずお読みください。

- 「トラヒックレポート業務区分」から「レポート照会」または「レポート管理」を選択した場合、<操作対象情報>で操作番号をACDグループIDまたは着信番号に設定していても、サービス番号単位のトラヒックレポートを作成・変更・取得できません。「オリジナルトラヒックレポート業務区分」から「可」を選択した場合も同様です。操作対象をACDグループIDまたは着信番号に設定した場合、「トラヒックレポート業務区分」および「オリジナルトラヒックレポート業務区分」は「不可」を選択することをお奨めします。
- 子オペレーターIDの照会または変更時にIDが特定できるように、「備考」に「端末使用者名」などを入力してください。(子オペレーターID検索時には、端末使用者所属名および端末使用者名は照会できません)

1-2 子オペレーターIDを変更・廃止する

◆次の変更例で、子オペレーターIDを変更・廃止する方法について説明します。

変更例 子オペレーターID「XXXXXXXXX1」の操作権限を次のように変更します。

操作区分	カスコン	▶	カスコン+トラヒック
カスコン実行業務区分	照会のみ	▶	全業務
トラヒック照会業務区分	不可	▶	利用状況照会
操作番号	03XXXXXXXX1	▶	03XXXXXXXX1 03XXXXXXXX2

画面を表示するには

カスコン業務メニュー

99. オペレーターID 

01. オペレーターID

02. オペレーターID変更 

オペレーターID変更業務

閉じる ヘルプ

操作対象 : 全て
サービス番号 :

オペレーターID状態 : 使用中
操作対象番号 :

検索 次検索

<照会結果>

項番	選択	オペレーターID	操作対象	操作区分	カスコン実行業務区分	トラヒック
<						>

便利な
使い方

- 「操作対象」「オペレーターID状態」「サービス番号」「操作対象番号」を入力すると、該当の子オペレーターIDのみ表示されます。

1

「検索」ボタンをクリックします。

→画面下に<照会結果>が表示されます。

オペレーターID変更業務

閉じる ヘルプ

操作対象 : 全て
サービス番号 :

オペレーターID状態 : 使用中
操作対象番号 :

検索 次検索

<照会結果>

項番	選択	オペレーターID	操作対象	操作区分	カスコン実行業務区分	トラヒック
1	詳細	XXXXXXXXX1	着信番号	カスコン	照会のみ	¥
2	詳細	XXXXXXXXX2	全着信番号	カスコン+トラヒック	全業務	¥
3	詳細	XXXXXXXXX3	ACDグループID	カスコン+トラヒック	全業務	¥

2

該当の「詳細」ボタンをクリックします。

→選択した子オペレーターIDの設定情報が表示されます。

参考 50件以上の場合は、「次検索」ボタンをクリックしてください。

オペレーターID変更業務

保存 戻る ヘルプ

オペレーターID : XXXXXXXX01 オペレータークラス : C:カスタム端末

<オペレータ情報>
パスワード : ***** アクセス種別 : インターネット経由のみ

<発ID情報>

項番	発ID	項番	発ID	項番	発ID	項番	発ID	項番	発ID
1		2		3		4		5	
6		7		8		9		10	

<端末使用者情報>

端末使用者所属名 : OO支店
 端末使用者名 : OO担当
 端末使用者連絡先番号 : 0600XXXXXX1 キーワード : (半角英数字~20桁)
 認識ロックアウトフラグ : 接続可能 接続不可 オペレーターID状態 : 使用中 未使用
 操作区分 : カスコン+トラヒック 操作対象 : 着信番号
 カスコン実行業務区分 : 全業務 トラヒック照会業務区分 : 利用状況照会
 トラヒックレポート業務区分 : 不可 オリジナルトラヒックレポート業務区分 : 不可 可
 備考 : OO支店) OO担当

<操作対象情報>

項番	サービス番号	契約者名	操作番号
1	0120XXXXXX	NTTコミュニケーションズ株式会社	030XXXXXX1
2	0120XXXXXX	NTTコミュニケーションズ株式会社	030XXXXXX2

<E-mail情報>

項番	E-mailアドレス	備考	テストメール
1			メール送信
2			メール送信
3			メール送信

便利な使い方

- 「キーワード」と「E-mailアドレス」を入力すると、カスタムコントロールからロック解除およびパスワードの初期化ができます。カスタムコントロールからのロック解除およびパスワード初期化方法についてはP250「カスタムコントロールからロックアウトを解除する」を参照してください

子オペレーターIDを変更する場合

3

<端末使用者情報>に必要な項目を入力します。「操作区分」から「カスコン+トラヒック」を選択します。「カスコン実行業務区分」から「全業務」を選択します。「トラヒック照会業務区分」から「利用状況照会」を選択します。

4

<操作対象情報>に必要な項目を入力します。項番2のサービス番号に「0120XX XXXX」、操作番号に「03XXXXXX X2」と入力します。

5

「保存」ボタンをクリックします。

➔「正常に終了しました。」メッセージが表示され、子オペレーターIDの設定情報が更新されます。

参考 <オペレータ情報>の「アクセス種別」から「ダイヤルアップのみ」「両方可能」を選択の場合は、<発ID情報>にダイヤルアップ番号を設定してください。ダイヤルアップ番号は「050」で始まるIP電話など、フリーダイヤルに電話をかけられない番号は設定できません。

参考 サービス番号を複数設定することもできます。ただし、親オペレーターIDで操作可能なサービス番号に限ります。操作番号は、ACDグループIDと着信番号を同時に設定することはできません。

！ ご注意 必ずお読みください。

- 「トラヒックレポート業務区分」から「レポート照会」または「レポート管理」を選択した場合、<操作対象情報>で操作番号をACDグループIDまたは着信番号に設定していても、サービス番号単位のトラヒックレポートを作成・変更・取得できません。「オリジナルトラヒックレポート業務区分」から「可」を選択した場合も同様です。操作対象をACDグループIDまたは着信番号に設定した場合、「トラヒックレポート業務区分」および「オリジナルトラヒックレポート業務区分」は「不可」を選択することをお奨めします。
- 子オペレーターIDの照会または変更時にIDが特定できるように、「備考」に「端末使用者名」などを入力してください。（子オペレーターID検索時には、端末使用者所属名および端末使用者名は照会できません）

オペレーターID変更業務

保存 戻る ヘルプ

オペレーターID : XXXXXXXX01 オペレーターIDクラス : C:カスタマ端末

<オペレータ情報>

パスワード : ***** アクセス種別 : インターネット経由のみ **廃止**

<発ID情報>

項番	発ID	項番	発ID	項番	発ID	項番	発ID
1		2		3		4	
6		7		8		9	

子オペレーターIDを廃止する場合

6

「**廃止**」チェックボックスにチェックを付けます。

7

「**保存**」ボタンをクリックします。

→「正常に終了しました。」メッセージが表示され、子オペレーターIDが廃止されます。

注意 必ずお読みください。

- 利用していない子オペレーターIDはセキュリティ確保のため、廃止してください。

子オペレーターIDの有効利用

サービス番号や着信番号の廃止により、利用できなくなった子オペレーターIDを再利用できます。

オペレーターID変更業務

閉じる ヘルプ

操作対象 : 全て オペレーターID状態 : 未使用

サービス番号 : 検索 次検索

<照会結果>

項番	選択	オペレーターID	操作対象	操作区分	カスタム実行業務区分	トラヒック
1	詳細	XXXXXXXX01	着信番号	カスタム	照会のみ	✖
2	詳細	XXXXXXXX02	全着信番号	カスタム+トラヒック	全業務	✖
3	詳細	XXXXXXXX03	ACDグループID	カスタム+トラヒック	全業務	✖

1

「**オペレーターID状態**」から「**未使用**」を選択し、「**検索**」ボタンをクリックします。

2

該当の「**詳細**」ボタンをクリックします。

オペレーターID変更業務

保存 戻る ヘルプ

オペレーターID : XXXXXXXX01 オペレーターIDクラス : C:カスタマ端末

<オペレータ情報>

パスワード : ***** アクセス種別 : インターネット経由のみ **廃止**

<発ID情報>

項番	発ID	項番	発ID	項番	発ID	項番	発ID	項番	発ID
1		2		3		4		5	
6		7		8		9		10	

<端末使用者情報>

端末使用者所属名 : 支店

端末使用者名 : 担当

端末使用者連絡先番号 : 06XXXXXXXX キーワード : (半角英数8~20桁)

認証ロックアウトフラグ : 接続可能 接続不可 **オペレーターID状態 : 使用中 未使用**

操作区分 : カスタム+トラヒック 操作対象 : 着信番号

カスタム実行業務区分 : 全業務 トラヒック照会業務区分 : 利用状況照会

トラヒックレポート業務区分 : 不可 オリジナルトラヒックレポート業務区分 : 不可 可

備考 : 支店 担当

<操作対象情報>

項番	サービス番号	契約者名	操作番号
1			
2			

「オペレーターID状態」を「使用中」に変更し、「端末使用者情報」の変更および「操作対象情報」に新たに番号を設定することで、子オペレーターIDを再利用できます。

1-3 子オペレーターIDを照会する

◆ 次の照会例で、子オペレーターIDの設定内容を照会する方法について説明します。

照会例 子オペレーターID「XXXXXXXXXX1」の設定内容を照会します。

画面を表示するには

カスコン業務メニュー

99. オペレーターID

01. オペレーターID

01. オペレーターID照会

オペレーターID照会業務

閉じる ヘルプ

操作対象 : 全て
サービス番号 :
オペレーターID状態 : 使用中
操作対象番号 :
検索 次検索

<照会結果>

項番	選択	オペレーターID	操作対象	操作区分	カスコン実行業務区分	トラヒッ
1						

1

「検索」ボタンをクリックします。

→ 画面下に<照会結果>が表示されます。

便利な
使い方

● 「操作対象」「オペレーターID状態」「サービス番号」「操作対象番号」を入力すると、該当の子オペレーターIDのみ表示されます。

オペレーターID照会業務

閉じる ヘルプ

操作対象 : 全て
サービス番号 :
オペレーターID状態 : 使用中
操作対象番号 :
検索 次検索

<照会結果>

項番	選択	オペレーターID	操作対象	操作区分	カスコン実行業務区分	トラヒッ
1	詳細	XXXXXXXXXX1	着信番号	カスコン+トラヒック	全業務	〒
2	詳細	XXXXXXXXXX2	全着信番号	カスコン+トラヒック	全業務	〒
3	詳細	XXXXXXXXXX3	ACDグループID	カスコン+トラヒック	全業務	〒

2

該当の「詳細」ボタンをクリックします。

→ 選択した子オペレーターIDの設定情報が表示されます。

参考 50件以上の場合は、「次検索」ボタンをクリックしてください。

オペレーターID照会業務

戻る ヘルプ

オペレーターID : XXXXXXXXXXXX1
オペレーターIDクラス : C:カスタマ端末

<オペレーター情報>

パスワード : *****
アクセス種別 : インターネット経由のみ

<発行ID情報>

項番	発行ID	項番	発行ID	項番	発行ID	項番	発行ID	項番	発行ID
1		2		3		4		5	
6		7		8		9		10	

<端末使用者情報>

端末使用者所属名 : ○○支店
端末使用者名 : ○○担当
端末使用者連絡先番号 : 06XXXXXXXXXX
キーワード : (半角英数8~20桁)
認証ロックアウトフラグ : 接続可能 接続不可
オペレーターID状態 : 使用中 未使用
操作区分 : カスコン+トラヒック
操作対象 : 着信番号
カスコン実行業務区分 : 全業務
トラヒック照会業務区分 : 利用状況照会
トラヒックレポート業務区分 : 不可
オリジナルトラヒックレポート業務区分 : 不可 可
備考 : ○○支店 ○○担当

<操作対象情報>

項番	サービス番号	契約者名	操作番号
1	0120XXXXXXXX	NTTコミュニケーションズ株式会社	03XXXXXXXXX1
2	0120XXXXXXXX	NTTコミュニケーションズ株式会社	03XXXXXXXXX2

<E-mail情報>

項番	E-mailアドレス	備考	テストメール
1			メール送信
2			メール送信

3

必要な項目を確認します。

1-4 子オペレーターIDのパスワード変更・認証ロックアウトを解除する

◆次の変更例で、子オペレーターIDのパスワードの変更・認証ロックアウトを解除する方法について説明します。

変更例 子オペレーターID「XXXXXXXXX1」のパスワード変更および認証ロックアウトを解除します。

画面を表示するには

カスコン業務メニュー

99. オペレーターID

01. オペレーターID

03. オペレーターID変更

オペレーターID変更業務

閉じる ヘルプ

操作対象 : 全て オペレーターID状態 : 使用中
サービス番号 : 操作対象番号 : 検索 次検索

<照会結果>

項番	選択	オペレーターID	操作対象	操作区分	カスコン実行業務区分	トラヒック
1	詳細	XXXXXXXXX1	着信番号	カスコン+トラヒック	全業務	
2	詳細	XXXXXXXXX2	全着信番号	カスコン+トラヒック	全業務	

便利な
使い方

●「操作対象」「オペレーターID状態」「サービス番号」「操作対象番号」を入力すると、該当の子オペレーターIDのみ表示されます。

オペレーターID変更業務

閉じる ヘルプ

操作対象 : 全て オペレーターID状態 : 使用中
サービス番号 : 操作対象番号 : 検索 次検索

<照会結果>

項番	選択	オペレーターID	操作対象	操作区分	カスコン実行業務区分	トラヒック
1	詳細	XXXXXXXXX1	着信番号	カスコン+トラヒック	全業務	
2	詳細	XXXXXXXXX2	全着信番号	カスコン+トラヒック	全業務	

オペレーターID変更業務

保存 戻る ヘルプ

オペレーターID : XXXXXXXX1 オペレーターIDクラス : C:カスタム端末

<オペレーター情報>

パスワード : ***** アクセス種別 : インターネット経由のみ 廃止

<発行ID情報>

項番	発行ID	項番	発行ID	項番	発行ID	項番	発行ID	項番	発行ID
1		2		3		4		5	
6		7		8		9		10	

<端末使用者情報>

端末使用者所属名 : 支店
 端末使用者名 : 担当
 端末使用者連絡先番号 : 08XXXXXXXXX1
 認証ロックアウトフラグ : 接続可能 接続不可 キーワード : (半角英数8~20桁)
 操作区分 : カスコン+トラヒック 操作対象 : 着信番号
 カスコン実行業務区分 : 全業務 トラヒック照会業務区分 : 利用状況照会
 トラヒックレポート業務区分 : 不可 オリジナルトラヒックレポート業務区分 : 可 可
 備考 : 支店 担当

1

「検索」ボタンをクリックします。

➔画面下に<照会結果>が表示されます。

2

該当の「詳細」ボタンをクリックします。

➔選択した子オペレーターIDの設定情報が表示されます。

参考 50件以上の場合は、「次検索」ボタンをクリックしてください。

パスワードを変更する場合

3

「パスワード」に新しく設定する「パスワード」を入力します。

4

「保存」ボタンをクリックします。

➔「正常に終了しました。」メッセージが表示され、子オペレーターIDのパスワードが更新されます。

参考 パスワードは、半角の英数・大小文字を混在して8文字以上20文字以内で設定してください。ただし、現在のパスワードを含み、直近4回までに利用したパスワードは設定できません。

注意 必ずお読みください。

●ダイヤルアップ接続の場合は、パスワードを変更時に、必ずダイヤルアップ接続の設定ウィザードのパスワードも変更してください。

オペレーターID変更業務

保存 戻る ヘルプ

オペレーターID : [XXXXXXXXXX] オペレーターIDクラス : [C:カスタム端末]

<オペレータ情報>

パスワード : [XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX] アクセス種別 : [インターネット経由のみ] 廃止

<端末使用者情報>

端末使用者所属名 : [支店] 端末使用者名 : [担当]

端末使用者連絡先番号 : [XXXXXXXXXX]

認証ロックアウトフラグ : 接続可能 接続不可 オペレーターID状態 : 使用中 未使用

操作区分 : [カスコン+トラヒック] 操作対象 : [着信番号]

NTT Communications NTTコミュニケーションズ www.ntt.com ログアウト

フリーダイヤル ナビダイヤル

カスタムコントロール

ユーザー認証

オペレーターID
パスワード

ログイン クリア

故障のお問合せは下記までご連絡ください。
NTTコミュニケーションズ(株)
故障受付担当
0120-432060(24時間受付)

認証ロックアウトの解除・パスワードを忘れた方はこちらから
推奨ブラウザは、マイクロソフト社のInternet Explorer 11 (IE11)になりますので、Windows7/IE11までの環境でご利用をお願いいたします。なお、IE以外のブラウザは動作保証しておりません。

NTT Communications NTTコミュニケーションズ www.ntt.com ログアウト

<お客様ご自身で仮PWの発行が行えます>
パスワードリセット画面
パスワードをリセットするには下記フォームに入力してください。
キーワード・メールアドレスは事前の登録が必要です。

オペレーターID: [] キーワード: [] メールアドレス: []

送信 クリア 戻る

キーワード、メールアドレスが未登録のため、上記操作ができない方は、0570-064020にご連絡ください。

NTT Communications

カスタム パスワード変更画面

カスタム パスワード変更画面です。パスワードを変更するには下記フィールドの変更前、変更後のパスワード、変更後のパスワード確認を入力してください。

変更前のパスワード [仮パスワード]
変更後のパスワード [新しいパスワード]
変更後のパスワード確認 [新しいパスワード]

変更 クリア

認証ロックアウトを解除する場合

5

「認証ロックアウトフラグ」から「接続可能」ラジオボタンを選択します。

6

「保存」ボタンをクリックします。

→「正常に終了しました。」メッセージが表示され、子オペレーターIDの認証ロックアウトが解除されます。

カスタムコントロールからロックアウトを解除する

7

カスタムコントロールのログイン画面から「ロックアウトの解除・パスワードを忘れた方はこちら」のリンクをクリックします。

→「パスワードリセット画面」が表示されます。

参考 カスタムコントロールからロックアウトを解除するには、事前にオペレーターIDへ「キーワード」と「メールアドレス」を登録する必要があります。オペレーターID情報の登録についてはP244「子オペレーターIDを登録する」を参照してください。

8

「オペレーターID」、「キーワード」、「メールアドレス」を入力します。(画面A)

9

「送信」ボタンをクリックします。(画面B)

→入力したメールアドレスに「仮パスワード発行のお知らせ」が送信されません。**参考** 「オペレーターID」、「キーワード」、「メールアドレス」がオペレーターIDに登録された情報と合致しないと、「仮パスワード発行のお知らせ」は送信されません。オペレーターID情報の照会についてはP249「子オペレーターIDを照会する」を参照してください。

10

「パスワード変更画面」で必要な項目を入力し、パスワードの初期化を行います。「変更前パスワード」に「仮パスワード」を入力します。「変更後のパスワード」および「変更後のパスワード確認」に「新しいパスワード」を入力します。パスワードの変更についてはP10「パスワード変更」を参照してください。

! **ご注意** 必ずお読みください。

- 親オペレーターIDのロックアウト解除は、下記にご連絡ください。
NTTコミュニケーションズ(株) 故障受付担当 0570-064020(24時間受付)